

# 活動報告

## しきさい 色彩マジック！ジグソーパズルを作ろう つく



みんなで作品を鑑賞(かんしょう)したあと、好きな作品をえらんで、スケッチするよ！



スケッチした絵を黒いマジックでえどり、色えんぴつや水彩えのぐで色づけします。先生が、色づけのコツも教えてくれたよ。



色づけがすんだら、先生がニス(ニス)をぬってくれるよ！これで色がおちなくなるんだって。



脇田さんにまけない、カラフルな作品ができました！

### 保護者の方へ

特別展「色彩の詩人 脇田和」展の関連イベント第4弾は、創作ワークショップ「色彩マジック！ジグソーパズルを作ろう」です。造形作家の中塩満先生を講師に迎え、ジグソーパズル作りを行いました。

まず、脇田さんの作品を「色」と「かたち」に注目しながら鑑賞します。一見すると抽象的に見える脇田さんの絵も、くり返し登場する鳥や花のモチーフに注意して見ていくと、案外身近に感じられます。そして、何色も何色も絵の具を重ねて作られた、美しい色にも注目。遠くから見ると赤っぽい色に見える絵でも、近くで見ると、黒や青や緑などが使われていることがわかります。

鑑賞のあとは、心にとまった作品をスケッチします。下絵ができたら、カーボン紙を引いてパズルに絵を写し、油性マジックで線をえどります。次は色つけ。色えんぴつと水彩絵の具で、思い思いに色を塗ります。色の使い方のちょっとしたコツを先生に教えてもらい、脇田さんのような素敵な色づかいになっていきます。絵の具が乾いたらニスを塗り、乾燥させれば出来上がりです。気に入った一つの作品を画面いっぱい描いている子、お気に入りのモチーフをたくさん集めている子、想像したものを描き加えている子など、個性あふれる作品が出来上がりました。パズルをするのも楽しみですね！

[\\* 教育普及のページに戻る \\*](#)